

前橋テルサに係る「サウンディング型利活用調査」の実施について

1 目的

前橋テルサの今後については、建物の解体を行い、当面は代替広場として活用し、まちの動きや社会情勢を踏まえながら、民間活力の導入による新たな活用策の検討を進める方針を令和6年8月に決定した。

そこで、新たな活用策に関する公募等の要件整理につなげることを目的として、活用の意向と提案実現の可能性を把握するため、調査を実施する。

2 調査内容

上記方針のとおり、建物の解体を行い、代替広場として活用した後の新たな活用策に関する提案を前提とする。

ただし、可能性調査という性格を踏まえ、既存建物を利用した提案も可とする。

分類	項目
基本事項	○前橋テルサの使い方 ①建物解体による新たな活用 ②既存建物の利用 ○事業開始までのスケジュール (代替広場としての活用は令和10年度末頃までを予定) ○事業アイデア(以下の可能性を含めた提案) ・周辺地域及び市全体への経済波及効果や活性化への貢献 ・千代田町中心拠点地区再開発事業や活発化している民間団体によるまちづくりとの関連 ・その他(観光振興・産業振興への貢献等) ○提案実現に当たって不可欠な行政支援 (解体費や改修費の負担、特定フロアの運営など該当がある場合)
任意事項	○提案内容の背景・関連実績 ○基本事項以外で行政に求める支援・配慮事項

3 調査の進め方

令和7年2月25日(火) サウンディング実施要領公表・定例記者会見

令和7年3月13日(木) 説明会・現地見学会

令和7年3月24日(月)～4月4日(金) サウンディング参加受付

令和7年4月14日(月)～25日(金) サウンディングの実施

令和7年5月下旬以降 結果概要の公表